

総合政策会議会議録

日 時	令和7年11月10日(月)9:00～9:40
場 所	市長室
出 席 者	<p>〔構成員〕 市長、伊藤副市長、小玉副市長、教育長、総務部長、総合政策部長、財務部長</p> <p>〔陪席者〕 秘書課長、政策推進課長（事務局）政策推進課</p> <p>〔説明者〕 病院事業管理者、病院事業管理局長、病院政策課長、病院事業管理局人事課長補佐、健康医療部長</p>
議 題	経営再建プロジェクトチーム会議の進捗報告
論 点	<p>経営再建に向けたプロジェクトチーム会議を3回開催したので、進捗状況を報告する。(第3回 9月29日、第4回 10月24日、第5回 11月4日の開催)</p> <p>主な報告事項は、以下の3点である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 松戸市立総合医療センターの収支改善状況について ・ 市全体での取り組みについて(財政・人事・地域医療・広域連携) ・ 病院事業からの報告について
説 明 要 旨	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度の医業収益は入院収益の改善により9.1億円の増収を見込むが、費用も給与費、材料費等で7.8億円(令和7年度の人勧適用を実施した場合の影響4.8億円増を含む)増加し、収支は1.3億円の改善に留まる見込みである。 ・ 令和8年度に人件費率60%台前半を目指すためには、給与費見込額より12.2億円の削減が必要である。 ・ 広域連携に関する他市・県との協議を行い、総合医療センターが政策医療を中心に果たしている役割を各市にも説明している。 ・ 現時点では人勧適用を決定する上での不確定要素が多いため、病院として判断を一旦見送り、年度末までに結論を出すことの方針を報告した。
主な意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本庁から病院に出向している職員について、不利益がないよう検討が必要である。
結 論	報告内容について了承